

並に經濟上面の福利に貢獻せしことを期待す
る
我國労働運動の中堅として我々の使命と責任とは我々の畢しく自覚する處であるが更に我々の陳容を充實し以て理想への戦線を進めしむる爲めには運動の戦術上種々考慮を要すべきもの、存することは明である例へば總同盟の組織を適度たる方法に依つて漸次産業別に向けて行ふ事、組合の方針が唯だに狭小なる方面の組合利害のみならず進んで全労働者階級に密接の利害を有する社會的經濟的、政治的的問題に純々考慮すること、空漠なる形骸的論議を避けて實質的効果のある現実的政策に心をを用ふべき事等三である我々は之等の諸点を充分に考慮すること依つて總同盟の今後の發達に甚大なる貢獻を致すことを確信す

おろ
全在界の労働諸君並に全日本の労働者諸君我々は出来得る限り廣く且つ深く諸君と提携協力して進むべきことを切望する我々は諸君の最も忠實なる戦友にして常に喜んでブルジョア了解の爲めに犠牲的奮闘に従ふものであることを茲に誓明する
(3)

一五 張

九

- 一八時間労働及一週四十八時間制度の實施
- 但し鑛山労働者八坑口交代六時間制
- 二最低賃金の設定
- 三夜業 廣止
- 四治安警備法撤廃
- 五労働口シヤ案 認
- 六メダールニ合圖的休業
- 七経済的行動の全國的協力